

第57号

発 行 所

社会福祉法人 上横山保育会 〒834-1101

福岡県八女市

上陽町上横山4001番地

TEL 0943-54-2233

FAX 0943-54-2232

発行責任者 藤島眞由美

『時の流れとともに』



社会福祉法人 上横山保育会 保育所 西光園 即じちょうけんしせっちょう 藤島眞由美

今年も残すところ後数日となりました。毎年1年、1年過ぎ去っていく月日の流れのはやさを感じるのは私だけでしょうか。今年12月迄にかかよこやまほいくかい 大きまざま ぎょうじ とも たかと 上横山保育会は、様々な行事と共に大きな節目を迎えました。

平成26年3月の評議員会・理事会に始まり 4月の新職員辞令交付式、8月の上横山保育会ふれめい夏祭り、10月の保育所西光園運動会、評議員会・理事会、11月の蓮の実団地文化祭をとなる。細かい行事等を入れれば、まだまだ沢山ありますがあっという間の 1年であったように思います。

その中で、節目として大きな決断をせざるを得なったことが2点あります。まず1点目は、昨年亡くなられた、故上田理事長の長年の念願でもありました、上横山保育会障害者支援施設蓮の実にした、上横山保育会障害者支援施設蓮をおして、上横山保育会障害者を接施設道の方にようがした。利用者の皆さんが安心して生活できる場・利用者の自上ができるようにようがなされていたことは、皆さんもよくご承知のことだとは思いますが、その移転先の決当を出したと、計画がなされていたことは、皆さんもよくご承知のことだとは思いますが、その移転先の決当を出したといえるでしょう。

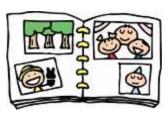
2点目は、社会福祉法人上横山保育会には、 th l to san lotal n to san lotal n to san in the lotal n to san 「保育所西光園」の閉園という決断です。保育所 にんか う げんざい いた 認可を受け現在に至っています。働くお母さんの ニーズに応え地域の保育所として開園してきまし た。しかし、近年の社会情勢の変化により一部の としけん 都市圏では、保育園に入所できない待機児童が いる反面、地方においては年々過疎化とともに じょうようまち おな しょうしこうれいか すす ほいくしょさいこう 上陽町も同じく少子高齢化が進み、保育所西光 ぇゕ ていいか めい いちじま ていいんすう 園も定員60名でスタートし、一時期は定員数を せるほどでしたが、その後園児数が減り始 しょじょ ていいんすう へ じょうきょう め、徐々に定員数も減らす状況になり、現在は ていい。 めい 定員20名となりました。 そこで、本年度末をもっ て、保育所西光園52年間の歴史に幕を引くことに なりました。閉園することの辛さ、淋しさ、切なさは まってくれません。

くじゅう けったん 苦渋の決断でした。

はいくしょさいこうえん <u>保育所西光園を</u> へいえん <u>閉園いたします</u>







はいくしょさいこうえん <u>保育所西光園の</u> えんしゃ えんてい <u>園舎と園庭</u>

このたび平成26年度(平成27年3月31日付け)をもって、保育所西光園を閉園することにいたしました。 しょうり ねん しんせつ とう ねん がつ しゃかいふくしほうじん かみょこやまほいくかい ほいくしょさいこうえん かいえん おんかん 昭和38年に新設、同40年4月より『社会福祉法人 上横山保育会 保育所西光園』として開園した 52年間の保育所の歴史に幕が下ります。

この園舎・園庭で、多くの子どもたちが笑い、泣き、遊び、学び、育って来ました。最近では、昔の そつえんじ 卒園児の子どもたちが通園して来ていて、保護者会は同窓会の様な雰囲気でもありました。そんな歴史 ある保育所が閉園することは何とも言えない寂しい気持ちと感謝の気持ちで一杯です。

どうか、この『保育所 西光園』の事は、皆様方の記憶の中に永遠に刻んでいて欲しいと願っております。





5き しゅうかくさい

秋の収穫祭

6月に保育園の園児たちが植え付けをしたさつま 学の苗がぐんぐんと育ち、10月にたくさんのさつま芋を収穫をしました。土の中から出てくる大きなさつま芋に子ども達は大喜びでした。収穫したさつま芋は、子ども達がうれしそうに家に持ち帰りました。また、10月30日に秋の収穫祭を実施し、年少・年中・年長児が芋まんじゅうを作り、さつま芋団子汁を作りました。とっても美味しくて、おかわりをして食べました。









くまモンがきたよ!

11月27日にくまモンが、上横山保育会自立
したたいに表でくれました! 西光園の
子どもたちもくまもんに会いに行き、一緒に歌ったり
踊ったり楽しいひと時を過ごせました!!
くまモンありがとう!また来てね!



おもちつき





12月12日ぞうさんといっしょにおもちつき!







はす みさくひんてん **蓮の美作品展**

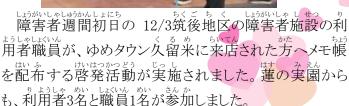




ことし まき はす またか りょうしゃ きくひんてん 今年の秋は蓮の実園の利用者の作品展があちこちで ^{かいさい} 開催されました。

- ・ギャラリー 「MIMOZA」 8/20(水)~8/31(土)
- ・ライオンズクラブ福祉チャリティー 10/19(日)
- tit み だん ち ぶん か さい ・蓮の実団地文化祭 11/23(日)





洋画部門最高賞受賞





たいかい しゃうこうでいってん みゃさきもりひる 第8回みやま市総合美術展において宮崎盛博さんの たいになった。 作品「花と蝶のハーモニー」が洋画部門では最高賞の る。 福岡県教育委員会賞に輝き、10/4 まいピア高田で行 ひょうしょうしき しゅっせき われた表彰式に出席されました。



ことし りょうしゃ さくひん ちゅうしん 今年も利用者の作品を中心としたカレンダーが出 束ました。

にがいしゃしゅうかん 障害者週間である 12/8・9「TSUTAYA八女店」でも カレンダーを販売させていただきました。



スポ・レク大会





11/28横山自立支援センターでスポーツレクリエーション大会がありました。パンくい競争や風船割りゲーム・箱でいた。パンくい競争や風船割りゲーム・箱でびゲームなど思うように進まない姿に応援する側も熱くなりました。ご家族の方と楽しく過ごす時間はあっという間に過ぎました。

たない

ことし にん りょうしゃ かんれき むか いわ 今年も3人の利用者が還暦を迎えられお祝いをしまし げんき えがお サ くだ た。いつまでも元気で笑顔で過ごして下さい。



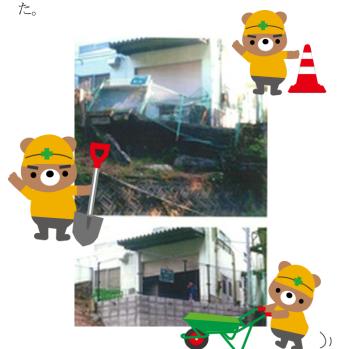
利用者旅行



日帰りで 11/5、11/12 グリーンピア八女へ、 はく 1泊で 11/13~14 山口県湯本温泉への旅行がありカラオケや温泉を楽しみました。

河川工事完了

へいせい ねん がっ きゅうしゅうほくぶごうう そんかい 平成24年7月におきた九州北部豪雨で損壊 きぎょう ぼうら さいがいふっきゅうこう じ しゅうりょう していた作業場裏の災害復旧工事が終了しました





だんち ぶんかさい



がつ にち たい かいはす み だんちぶんかさい よこやまじりつしえん 11月23日に第26回蓮の実団地文化祭を横山自立支援 かいさい ことし せいてん めぐ おお -にて開催しました。 今年は晴天にも恵まれ、多くの ゕた らいじょう にぎ ぶんかさい 方にご 来 場いただき、とても賑やかな文化祭となりました。 はじ ほうじんそうりつ しゅうねんきねんしきてん おこな ながねん 初めに法人創立49周年記念式典が行われ、長年お かたがた かんしゃじょう ぞうてい 世話になっている方々への感謝状の贈呈がありました。そ きしょうかんすいそうがくぶ かたがた の後のステージでは輝翔館吹奏楽部の方々や、夏祭りで わだいこわらべしゅう えんそう も出演いただいた和太鼓童衆の演奏、DMC ダンススク-さいご ちくごし ルの生徒さんによるダンス、そして最後は筑後市のゆるキャラ さくねんたいへんこうひょう こ いちばんや きました。また、昨年大変好評だったCOCO壱番屋のカレ とポップシティのクレープ、また今年新たにリンガーハットや焼 はださむ なか しゅってん き鳥勝っちゃんにも出 店して頂きました。肌寒い中、 ørzた しょくじ みな よろこ しゅってん 温 かな食事で皆さんとても喜 ば れ ていました。出 店、ス とう きょうりょく みな ジ等にご 協 力 いただいた 皆さま、ありがとうございました。 おんがく 利用者のみなさんも音楽に合わせて踊ったり、おいしいものを たの にち べたりと、とても楽しい 1日となりました。







がつ にち もく ねんご おも とど はす みだんち 11月27日(木)2年越しの思いが届き、蓮の実団地に・ とうじつ はす みえん りようしゃ !!当日は蓮の実園の利用者の かた さいこうえん えんじ かいじょう あし はこ 方、西光園のかわいい園児さんたちも会場に足を運んでくれ ステージではお馴染み『くまモン体操』などを披露され、 げんき たの で元気いっぱいのくまモンがみんなを楽しませてくれま した!とつてもかわいかったです。

また来てくださいね!!!!

はんばい

しゅうかん しょうがいしゃ

うかん しょうがいしゃ ふくし 間として障害者の福祉につ 12月3日~9日は障害者週 かんしん りかい ふか しょうがいしゃ しゃかい けいざいいての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、 ぶんか た ぶんや かつどう せっきょくてき さんか いよく 文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を たか もくてき さだ さきだ 高めることを目的として定められています。それに先立って、12 がつ にち げつ ふくおかけんちょう となり けんぎかいぎかいとう ふくおかけん 月1日(月)福岡県庁の隣にある県議会議会棟にて福岡県 がつ にち げつ ふくおかけんちょう となり Lipáti Lipátilta Lta Dípatilta La truba da diditativa aca 主催の障害者施設授産品『まごころ製品』販売会を行い しせつちょう たがわ はじ しょくいん めい はす みだんち ました。 蓮の実団地からは施設 長の田川を始め職員4名と、 りょうしゃ だいひょう めい かた さんか はす みだんち 利用者を代表して 2名の方が参加しました。蓮の実団地から ゃめちゃうま あぶら しょうちゅう じりつ はす みえんさくせい は八女茶、馬の油、焼酎『自立』、蓮の実園作成のカレンダ など しな じさん こうむ あいま ぬ おお ぎいん 等、8品を持参しました。公務の合間を縫って、多くの議員・ けんちょうしょくいん かたなど あし はこ がっ 県 庁 職 員の方等に足を運んでいただきました。また、12月9 ふくおかけんけいさつほんぶ はんばいかい さんか 日(火)には福岡県警察本部での販売会にも参加し、たくさん せいひん の方に『まごころ製品』について知ってもらうことができました。





寄付

かみよこやまほいくかい ほうじん (上横山保育会 法人へ)

- ・吉田胃腸科内科医院院長 吉田 主盟 様
- ・古川 智都子 様 (蓮の実団地家族)
- *酒井 悦子 様 (蓮の実園家族)
- ・野口 万由己 様 (蓮の実団地)
- •(有)近藤商店 近藤ムツ子 様
- *物部 ハル子 様 (蓮の実団地家族)
- ・福島 正志 様(上横山保育会・評議員)
- ・池田積様(上横山保育会・評議員)
- ・白山 豊茂 様(上横山保育会・評議員)
- たかいし かっひこ さま かみよこやま ほ いくかい り じ ひょうぎいん ・高石 勝彦 様 (上横山保育会理事・評議員)

(蓮の実園への寄付)

- ・蓮の実園家族会様
- *内藤歯科 様
- ごとういいん いんちょう ごとうまさし きま・後藤医院 院長 後藤雅史 様
- ·深町 康 様
- ・七田 豊志 様
- ・髙島 きよ子 様
- かぶしきがいしゃ
 たかだ
 でんき
 さま

 ・株式会社
 高田
 電気
 様

(平成26年8月より平成26年11月末日)

[順不同]

ありがとうございました。



平成21年より評議員をお引き受け頂き、上 まできませいくかいために、中でも施設移転・建設委員 かいいいんちょう 会委員長としてご尽力賜りました白山豊茂氏が 平成26年12月にご逝去されました。本当に残念です。ご冥福をお祈り致します。

にゅうたいしょじょうきょう 入退所状況

(蓮の実園退所者)

11月 20日 1 名(家庭復帰)

(蓮の実団地入所)

がつ 5日 1名

9月 16日 1 名(

(蓮の実団地退所者)

 10月
 31日
 1 名 (施設移行)

 10月
 31日
 1 名 (家庭復帰)

 10月
 11月
 1 名 (施設移行)

ではうじょてい 行事予定

(西光園)

がっ せいかっはっぴょうかい 1月 生活発表会

3月 本園式・修了式・閉園式



(蓮の実園)

がっ 1月 「まごころ製品」 大規模販売会 外出

がっ さぎょうはんべつしょく じかい 2月 作業班別食事会

けんこうしんだん健康診断



(蓮の実団地)

1月「まごころ製品」 大規模販売会

がいしゅつ しゅってん 外出・出店

がっ しんしゅん 2月 新春のつどい

3月 健康診断





お知らせ

で成27年2月1日 開設

ホームページアドレス http://k-hoikukai.or.jp/



蓮の実園・蓮の実団地・西光園の最新の情報をお とど 届け出来る様にしていきたいと思います。

せいひん

だいきぼけしげいかい





にちじ へいせい ねん がつ にち すい 日時:平成27年1月21日(水)~25日(日) 午前10時~午後8時まで

【最終日は午後6時まで】

会場:福岡三越9階=催物会場





ぜひ、ご来場下さい。

へんしゅう こう き編集後記

▽「子どもの心は 心の風船」 12月、劇団四季のミュージカル、『ふたりのロッテ(ケストナー著の児童文学の名作)』の招待に同伴職員として観劇することができました。

「児童文学は子どものための読みものでなく、"子どもの自"という澄んだ自で、この世のことを見たときに、どうみえるのか、ということが描かれ強いインパクトで大人には見えない・・・」「症状や悩みの背後に何が存在するのか。その時に"子どもの自"が役立つのだ。」

引用文ですが、このような事が書かれている書籍を 対無読んだ事があります。

"子どもの目"法人の名称にもなり、原点にもなった いこうえん 西光園が閉園となります。残念でなりません。

▽「レリゴー レリゴー♪」 口ずさんで。今年の映画の話題は、なんといっても大衆に夢を与えるディズニ―映画の「アナと雪の女王」かな。

ところで、蓮の実園のホールでおこなわれるカラオケのリピート率 No. 1は、「踊るポンポコリン」。

タイトルも冗談なら、歌詞も意味不明、理解不能。しかしながらの大ヒット曲。

心に残ってナンボの歌や演劇・映画の世界。たとえ、そうでない日常でも、理詰めの論理で武装された言葉より、素直でシンプルな言葉の方が、心に残るということかもしれません。

今後ともよろしく、お願いいたします。

(文責 住浦俊治)



